



2021年9月13日

各 位

会 社 名 株式会社トランスジェニック
代表者名 代表取締役社長 福永 健司
(コード番号 2342 東証マザーズ)
問合せ先 取 締 役 船 橋 泰
(電話番号 03-6551-2601)

当社連結子会社の(株)安評センターにおける 鼻部ばく露吸入実験装置 SIS-R24-B 型の導入に関するお知らせ

当社連結子会社の[株式会社安評センター](#)（代表取締役社長：福永 健司、静岡県磐田市 以下、安評センター）は、非臨床試験用における鼻部経由で吸入可能な鼻部ばく露吸入実験装置 SIS-R24-B 型を導入し、試験受託を開始いたしますので、お知らせいたします。

安評センターは、CROとして主に医薬品、食品、食品添加物、農薬、飼料添加物、一般工業化学物質等の化学物質の安全性試験のサービス及び遺伝子改変動物の作製受託を提供しています。

このたび導入した鼻部ばく露吸入実験装置 SIS-R24-B 型は、鼻部（頭部）ばく露型^{*1}の吸入実験装置になります。安評センターではこれまで、呼吸器系に対する被験物質の毒性試験及び薬理試験を実施する場合、直接気管内に投与するばく露方法を用いて評価してまいりましたが、今回、鼻部ばく露吸入実験装置 SIS-R24-B 型を導入したことにより、実際にばく露する経路と同様に、鼻部経由吸入による被験物質の投与が可能になることから、OECD テストガイドライン^{*2}（急性吸入毒性試験：TG403, TG436）に従った一般化学品や農薬の吸入毒性試験^{*3}及び吸入医薬品等の評価試験の受託が可能となります。

当社グループは、創薬支援事業の成長戦略における重点施策として、既存事業基盤拡大に必要な機器投資を加速させることを掲げております。この度の鼻部ばく露吸入実験装置 SIS-R24-B 型導入は、[大動物用次世代デジタルテレメトリーシステム](#)に続く機器投資で、創薬支援事業における高付加価値サービスの拡充に努める所存です。

今後も、当社グループは、強固な財務基盤及び事業収支を背景に、更なる拡大成長に向け創薬支援事業における研究開発、設備投資及びM&Aへの積極的投資を推進し、事業拡大を図ってまいります。

◆ご参考：

※1 鼻部（頭部）ばく露型

鼻部（頭部）ばく露型とは、被験物質を含む気体を実験動物の鼻呼吸によりばく露させるものです。本機種は、吸入チャンバーの気積が小さいことから、従来の鼻部ばく露吸入実験装置より投与物質の消費量を節約することが可能で、給・排気分離構造により動物の呼気ガスを他の動物が吸入することを防ぐ機能も備えています。また、今回、ラット及びマウスを用いた試験に対応するため、2種類の動物ホルダーを取り揃えました。粉じん発生装置およびミスト発生装置も搭載し、粉体や液体の被験物質にも対応することが可能です。



鼻部ばく露吸入実験装置 SIS-R24-B 型

※2 OECD テストガイドライン

OECDテストガイドラインとは、化学物質等の物理化学的性質、生態系への影響、生物分解及び生物濃縮ならびにヒト健康影響などに関する知見を得るための国際的に合意された試験方法です。その試験結果は、化学物質分類の安全性評価に幅広く利用されています。

※3 吸入毒性試験

吸入毒性試験とは、実験動物の呼吸運動により呼吸器を通じて一定量の被験物質を投与し、その毒性を評価する試験です。

以上